

厚生労働大臣の定める掲示事項

1. 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている
保険医療機関です。

2. 入院基本料について

当院では、1日の入院患者数に対する看護職員を以下の通り配置し、交代で24時間看護を行っています。なお、病棟・時間帯・休日などで看護職員の配置が異なります。実際の配置につきましては、院内に詳細を掲示しておりますのでご参照下さい。

一般病棟・・・入院患者 15 人に対して看護職員 1 人以上

回復期リハビリテーション病棟・・・入院患者 13 人に対して看護職員

1 人以上、入院患者 30 に対して看護補助者 1 人以上

療養型病棟・・・入院患者 20 人に対して看護職員 1 人以上、看護補助者

1 人以上

3. 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意志決定支援及び身体的拘束最小化の基準について

当院は、入院の際に医師をはじめとする関係職員が共同して、患者様に関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。

また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意志決定支援及び身体的拘束最小化の基準を満たしております。

4. 明細書発行体制について

医療の透明化や患者様への情報提供を推進していく観点から、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の判る明細書を無料で発行しております。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担の無い方についても、明細書を無料で発行しております。

明細書には、使用した医薬品の名称や行われた検査の名称が記載されるもので、その点をご理解いただき、ご家族が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

5. 当院は、近畿厚生局に下記の届出を行っております。

1) 当院は、入院時食事療養費（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時（夕食については午後 6 時以降）適温で提供しております。

2) 基本診療料・特掲診療料の施設基準等に係る届出

●「[施設基準一覧](#)」を参照ください。

6. 厚生労働省が定める手術≪医科点数表第 2 章第 10 部手術通則第 5 号及び第 6 号に掲げる手術≫の施設基準に係る実績について

●「[E4 施術件数揭示](#)」をご参照ください。

7. 保険外負担に関する事項について

1) 特別療養環境の提供

●「[室料差額一覧](#)」をご参照ください。

2) 診断書・証明書及び保険外負担係る費用

「[書類代金等一覧表](#)」をご参照ください。

3) 入院期間が 180 日を超える場合の費用

入院医療の必要の低い患者様が長期間にわたり入院された場合に、入院基本料の一部が医療制度上、保険外併用療養費の扱いとなります。当院では、入院期間が 180 日を超える患者様には、患者の同意を得たうえで、1 日につき 1,560 円を自己負担していただくことになります。

4) 長期収載品について

患者様の希望で長期収載品（同じ効果を持つ後発医薬品が販売されている先発医薬品）を選んだ場合は、選定療養費として薬価の差額 4 分の 1 に相当する金額を自己負担していただくことになります。（医師が医療上の必要性があると判断した場合や、供給状況により後発医薬品の提供が困難な場合などは、選定療養の対象外となります。）

8. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）・一般名処方加算について

当院は、後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用しております。

また、医薬品の供給不足等が発生した場合に、治療計画等の見直し等、適切な対応ができる体制を整備しております。状況によっては、患

者様へ投与する薬剤が変更となる可能性がございます。

ご不明な点がございましたら、主治医又は薬剤師にお尋ねください。

- 「[後発医薬品使用体制加算に関する掲示](#)」
- 「[一般名処方加算に関する掲示](#)」

9. 医療情報取得加算に係る院内掲示

当院は、「マイナンバーカード」を使ったオンライン資格確認の運用を行っており、保険証の代わりにマイナンバーカードで保険の資格をスムーズに行えます。受診歴、薬剤情報、特定健診情報、その他の必要な診療情報を取得、活用して、質の高い医療の提供に努めていますので、マイナ保険証の利用にご協力をお願いいたします。

10. 禁煙外来（ニコチン依存症管理料）に係る院内掲示

当院は、ニコチン依存症管理料の届出を行っており、禁煙の為の治療的サポートをする禁煙外来を行っています。

また、屋内外を問わず「敷地内全面禁煙」となっておりますのでご理解とご協力をお願いいたします。